

## 8月の産業機械輸出契約が2.1倍増

Edited By LogisticsToday On 2013/10/10



日本産業機械工業会は10日、8月の産業機械輸出契約状況を発表した。主要70社の輸出契約高は1754億7600万円（前年同月比2.1倍増）となった。

地域別構成比は、アジアが55%、ロシア・東欧29.5%、中東7.2%、北米5.3%、欧州3%、アフリカ0.4%となった。

機種別では、ボイラ・原動機がアジア、中東、ロシア・東欧の増加で2.5倍増、鉱山機械がオセアニアの減少で63.3%減、化学機械がロシア・東欧の増加で7.1倍増、プラスチック加工機械がアジアの減少で9.9%減となった。

風水力機械は南米の減少で3.1%減、運搬機械がアジア、欧州、北米の減少で37%減、変速機がアジアの増加で2.2%増、金属加工機械がアジアの増加で8.5倍増、冷凍機械がアジア、欧州の減少で15%減となった。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>  
URL to article : <http://www.logi-today.com/75336>  
Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.